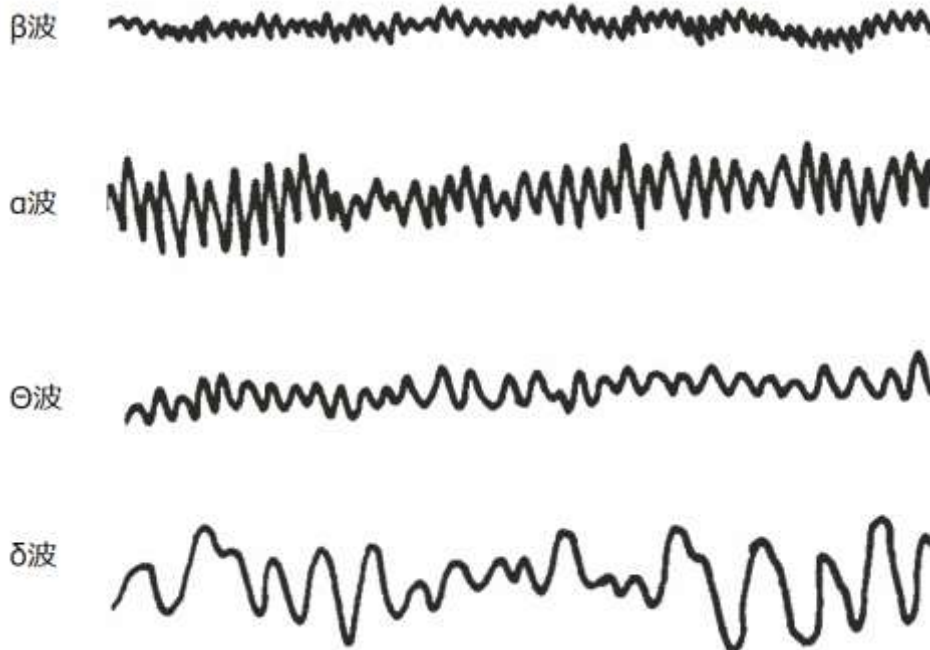


## 脳波

- 脳波の基本波形は（ ）Hz、 $20\sim 50\mu V$ の（ ）波であり安静、閉眼、（ ）時にみられる。
- $\alpha$ 波は（ ）葉に優位にみられる。
- （ ）、（ ）、また閉眼時でも精神活動が行われることで $\alpha$ 波は抑制され、（ ）Hz、 $10\mu V$ 以下の（ ）波（速波）が現れる。
- $\beta$ 波は（ ）葉や（ ）葉で著明である。
- $\alpha$ 波より周波数の少ない波を（ ）といい（ ）波と（ ）波がある。4~8Hzのものを（ ）波といい、（ ）葉で著明である。
- （ ）波は、成人では入眠時にみられるが小児では覚醒時にもみられる。
- （ ）Hzの最も周波数が少なく大振幅の波を（ ）波といい、（ ）時にみられる。
- 周波数は $\beta$ 波から $\delta$ 波の順に（ ）なり、振幅は $\beta$ 波から $\delta$ 波の順に（ ）なる。
- $\alpha$ 波は（ ）歳以降に出現し、成人脳波となるのは（ ）歳である。
- 高齢になるにつれて（ ）波が減少する。
- てんかん発作時には、（ ）などの異常な脳波が出現する。
- 睡眠は入眠期から軽~中等度の浅い睡眠期である（ ）睡眠と、深い睡眠である（ ）睡眠とに分けられる。
- （ ）睡眠では急速な眼球運動がみられる。
- （ ）睡眠は、成人では全睡眠の約20%を占める。



## 脳波

- 脳波の基本波形は（ 8~13 ）Hz、20~50 $\mu$ V の（  $\alpha$  ）波であり安静、閉眼、（ 覚醒 ）時にみられる。
- $\alpha$ 波は（ 後頭 ）葉に優位にみられる。
- （ 開眼 ）、（ 精神活動 ）、また閉眼時でも精神活動が行われることで $\alpha$ 波は抑制され、（ 14~40 ）Hz、10 $\mu$ V以下の（  $\beta$  ）波（速波）が現れる。
- $\beta$ 波は（ 前頭 ）葉や（ 側頭 ）葉で著明である。
- $\alpha$ 波より周波数の少ない波を（ 徐波 ）といい（  $\theta$  ）波と（  $\delta$  ）波がある。4~8Hzのものを（  $\theta$  ）波といい、（ 側頭 ）葉で著明である。
- （  $\theta$  ）波は、成人では入眠時にみられるが小児では覚醒時にもみられる。
- （ 5~3 ）Hzの最も周波数が少なく大振幅の波を（  $\delta$  ）波といい、（ 深眠 ）時にみられる。
- 周波数は $\beta$ 波から $\delta$ 波の順に（ 小さく ）なり、振幅は $\beta$ 波から $\delta$ 波の順に（ 大きく ）なる。
- $\alpha$ 波は（ 7~8 ）歳以降に出現し、成人脳波となるのは（ 17~18 ）歳である。
- 高齢になるにつれて（  $\alpha$  ）波が減少する。
- てんかん発作時には、（ 棘波 ）などの異常な脳波が出現する。
- 睡眠は入眠期から軽~中等度の浅い睡眠期である（ レム ）睡眠と、深い睡眠である（ ノンレム ）睡眠とに分けられる。
- （ レム ）睡眠では急速な眼球運動（Rapid Eye Movement）がみられる。
- （ レム ）睡眠は、成人では全睡眠の約20%を占める。

